第２日　研究協議資料について　　　　　　　　　　　　　　　　　小学校用

　校内で現在、通常の学級で支援を行っている事例について以下の様式でまとめ、**第２日に９部**ご持参ください。この資料をもとに、グループで協議します。

　研究協議資料

　　　　　　　　　　　　　　　　 秘 　 　　　　記入者 受講番号（ ）　 学校名　（ 　 　 ）

氏　　名（　　　 　　　　　）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 学　年 | | 年 | 年　齢 | 才 | 性 | 男　・　女 |  |
| 児  童  の  状  況  学級の状  況  含 |  | | | | | |
| ○支援目標　（本人が　～ができるようになる　など）        ○支援体制　（情報共有の仕方、組織、共通理解　など）      ○支援内容　（誰が、いつ、どのように　など）  ○**本人に対して**    ○**学級集団に対して** | | | | | | |
| ○支援にプラスに作用した要素 | | | | | | |
| ○検討してほしいこと | | | | | | |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊Ａ４判１ページでお願いします

第２日　研究協議資料について　　　　　　　　　　　　　　　　　中学校用

　校内で現在、通常の学級で支援を行っている事例について以下の様式でまとめ、**第２日に９部**ご持参ください。この資料をもとに、グループで協議します。

　研究協議資料

　　　　　　　　　　　　　　　　 秘 　 　　　　記入者 受講番号（ ）　 学校名　（ 　 　 ）

氏　　名（　　　 　　　　　）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 学　年 | | 年 | 年　齢 | 才 | 性 | 男　・　女 |  |
| 生  徒  の  状  況  学級の状  況  含 |  | | | | | |
| ○支援目標　（本人が　～ができるようになる　など）      ○支援体制　（情報共有の仕方、組織、共通理解　など）  ○支援内容　（誰が、いつ、どのように　など）  ○**本人に対して**  ○**学級集団に対して** | | | | | | |
| ○支援にプラスに作用した要素 | | | | | | |
| ○検討してほしいこと | | | | | | |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊Ａ４判１ページでお願いします

第２日　研究協議資料について（記入例）　　　　　　　　　　　　　　　　　小学校用

　校内で現在、通常の学級で支援を行っている事例について以下の様式でまとめ、**第２日に９部**ご持参ください。この資料をもとに、グループで協議します。

　研究協議資料

　　　　　　　　　　　　　　　　 秘 　 　　　　記入者 受講番号（ ）　 学校名　（ 　 　 ）

氏　　名（　　　 　　　　　）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 学　年 | | ４　年 | 年　齢 | １０　才 | 性 | 男　・　女 |  |
| 児  童  の  状  況  学級の状  況  含 | ○**児童の状況**  ・算数が得意で、授業中の発言も多い。  ・日直や係の仕事はよくやっている。  ・集団での聞き取りが苦手で、最後まで話を聞けずに自分の考えを出してしまう。また、  　聞き返しも多い。  ・友達や他の学年の子に注意されると過剰に反応しカッとなって暴力を振るってしまうこと　がある。  うまくいっているところ、つまずいているところの両面を記入  ○**学級の状況**  ・活発な児童が多く、学習や活動に意欲的に取り組む。  ・男女の仲も良く、グループ活動にも協力して取り組んでいる。 | | | | | |
| ○支援目標　（本人が　～ができるようになる　など）    　・注意されてカッとしても、がまんすることができるようになる。    ○支援体制　（情報共有の仕方、組織、共通理解　など）  ・年度当初の事例報告会で配慮事項の情報を共有した。  　・校内委員会で個別の指導計画を元に支援策を検討し、直接かかわる教員で支援チームを編  　　成し支援した。  　・支援の経過については職員会議や朝の打合せで報告し、全職員に伝わるようにした。  ○支援内容　（誰が、いつ、どのようになど具体的に表記し、変容についても記入する。）  　　　　　　　　　※幼稚園・保育所、前学年からの引継ぎ内容をどのように生かしているか、　　　　　　　　　　　　　　　　　学級集団への支援をどのように行っているかも含めて  ○**本人に対して**    　・前学年からの引継ぎで、授業中は聞く時間と話す時間を分けたことが効果的だったとのことから、授業中の  話を聞く時間に「聞き取りタイム」カードを提示し時間を示した（出授業の先生も同様）ことで、その間は  話を聞けるようになってきている。  　・友達とトラブルになったときは複数の教員で対応し本児の話をよく聞いたり、がまんする方法を一緒に話し  合ったりしたところ、暴力を振るうことはなくなった。    ・清掃やクラブ、縦割り活動等でも他の児童とのかかわりでうまくいったことを担当の教員にメモに書いても  らい、本人に伝えたり家庭に連絡したりしたことで、カッとなる場面が減ってきている。  ○**学級集団に対して**  　・帰りの会で、お互いを認め合う場を設定したことで、友人からも本児の名前が出るようになり、落ち着いて  過ごせている。 | | | | | | |
| ○支援にプラスに作用した要素  　・引継ぎ内容を活用したこと  　・家庭と連携を図っていること  ・学級全体で認め合う場を設定したこと | | | | | | |
| ○検討してほしいこと  ・友達とよりよい関係が作れるようにするにはどのようにしたらいいか。 | | | | | | |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊Ａ４判１ページでお願いします

第２日　研究協議資料について（記入例）　　　　　　　　　　　　　　　　　中学校用

　校内で現在、通常の学級で支援を行っている事例について以下の様式でまとめ、**第２日に９部**ご持参ください。この資料をもとに、グループで協議します。

　研究協議資料

　　　　　　　　　　　　　　　　 秘 　 　　　　記入者 受講番号（ ）　 学校名　（ 　 　 ）

氏　　名（　　　 　　　　　）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 学　年 | | １　年 | 年　齢 | １３　才 | 性 | 男　・　女 |  |
| 生  徒  の  状  況  学級の状  況  含 | ○**生徒の状況**  ・とても真面目で、どの授業も教師の話を大きくうなずきながらよく聞く。  ・自尊心が強く、同じことを繰り返し言われることを嫌うので、友達とのトラブルが多い。  ・忘れ物が目立ち、課題等を期日までに出せないことが多い。  　　　　　　 うまくいっているところ、つまずいているところの両面を記入  ○**学級の状況**    ・全体的には規律が保たれており、落ち着いた雰囲気で生活している。一部の生徒の思  いやりのない発言で、周囲とトラブルになることがある。 | | | | | |
| ○支援目標　（本人が　～ができるようになる　など）    　・課題や提出物が出せるようになる。　　　（学習面）  　・友達とのトラブルを減らせるようにする。（生活面）  ○支援体制　（情報共有の仕方、組織、共通理解　など）  ・年度当初の職員研修で小学校からの引継ぎ内容の情報を共有し、支援に対する共通理解を図った。  　・担任・教科担任・部活動顧問・副担任から配慮したことや工夫したこと、気付いたことをなどを付箋紙に  書いてもらい学年会で支援の具体策を話し合う際の資料にした。    　・支援のプロセスについては､生徒指導部会に報告し、全職員に伝わるようにした。  ○支援内容　（誰が、いつ、どのようになど具体的に表記し、変容についても記入する。）  　　　　　　　　　※小学校や前学年からの引継ぎ内容をどのように生かしているか、学級  集団への支援をどのように行っているかも含めて  ○**本人に対して**  　 ・視覚的な指示が効果的という引継ぎから、連絡事項や持ち物についての指示は、板書やプリントにして  視覚でもわかるようにしたことで、忘れ物が減ってきた。  ・課題のペース配分を相談して決めるなど段階的に指導したことで自分のペースがつかめ、多少期日に遅れ  てしまうこともあるが、提出物が出せるようになってきている。  ・自分の考えを主張するだけでなく、相手の考えも少しずつ受け入れたり、同じことを繰り返し言われたと  きの対処法について担任とともに考えたりしたところ、我慢する場面ができつつある。  ○**学級集団に対して**  ・本人の授業態度が良好なので、教科担任による学び合い学習を通して、一人一人に社会性の育成を図った  ところ、友達とのトラブルも減ってきた。 | | | | | | |
| ○支援にプラスに作用した要素  ・全職員で共通理解を図り、直接関わる職員が同じように支援ができたこと  　・本人の話を聞いたり話し合ったりするなどして、生徒の思いを大切にしていること | | | | | | |
| ○検討してほしいこと  ・感情がコントロールできるようになるための手立てをどのようにしたらいいか。 | | | | | | |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊Ａ４判１ページでお願いします